

桃園地区津波避難計画作成研修会の様子

平成25年7月7日（日）

桃園公民館

三重大学大学院工学研究科川口准教授を講師にお招きし、自主防災会・自治会のリーダー、学校関係者など33名の方々に御参加をいただき、津波に関する基礎知識や避難方法について学んでいただきました。

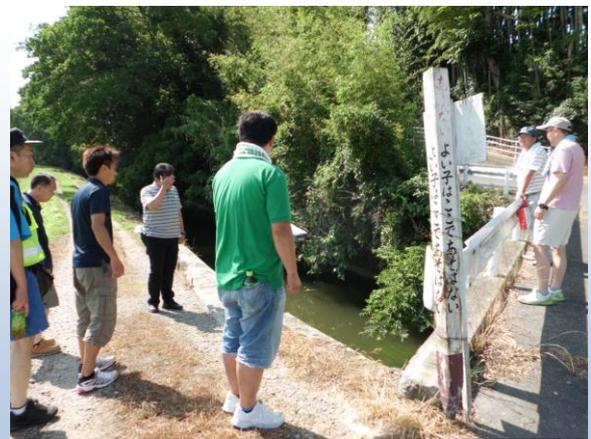
その後、研修会場の桃園公民館から高台の久居東中学校まで、班別でタウンウォッチング（まち歩き）を行い、気付いたことや危険箇所などを地図に記入し、避難経路の検討と発表を行いました。



研修の様子

川口准教授から、リスクマネジメントの大切さや津波避難計画の作成方法について研修を受けました。

目標とする避難先を目指します。避難経路にある**役立つもの**や**危険なもの**を確認しながら歩きます。



タウンウォッチングの様子



地図作成作業の様子

タウンウォッチング後は、タウンウォッチングの経路や気付いた危険箇所等を地図に落とし込み、班内で意見交換を行いました。